

長崎県病院企業団中期経営計画 (平成24年度～平成28年度)



平成24年3月

長崎県病院企業団

目 次

長崎県病院企業団の基本理念	1
長崎県病院企業団の基本方針と果たすべき役割	1
1 基本方針	1
2 果たすべき役割	1
3 重点課題	2
長崎県病院企業団の現状と課題	3
1 長崎県病院企業団の概要	3
2 地域医療と企業団病院を取り巻く環境	4
3 これまでの取り組みの検証	5
4 今後の課題	6
5 構成団体負担の考え方	8
中期経営計画の基本的な考え方	10
1 策定趣旨	10
2 計画の位置づけ	10
3 計画期間	10
中期経営計画の取組方針	10
長崎県病院企業団全体の取り組み	12
各病院及び病院における取り組み	16
進行管理（点検・評価・公表）	18
全体、各地域及び病院ごとの収支計画	19
【参考】	
資料1 長崎県病院企業団病院の概要	50
資料2 離島病院再編の状況	54

長崎県病院企業団の基本理念

医療の地域偏在が顕著な長崎県の離島・周辺部における継続性のある良質な医療の提供と医療レベルの向上を図り、県民の健康な生活に貢献する。

長崎県病院企業団の基本方針と果たすべき役割

1 基本方針

長崎県全域の精神科医療の中核を担う精神医療センターをはじめ、県南、五島、上五島及び対馬医療圏の中核を担う公立病院として、「長崎県医療計画」に基づいた政策的医療や離島・へき地医療の安定的な確保を図ります。

構成団体の同意のもと病院再編を進め、二次医療圏ごとの基幹病院を中心とした医療提供体制を構築します。

高度・良質な医療を継続的に提供するため、安定的な黒字化を目指し、健全経営に努めます。

2 果たすべき役割

地方公共団体が経営する地方公営企業である病院事業として、企業としての経済性の発揮と公共の福祉の増進という公共性の両立に努めます。

公立病院として、地域に不足している医療に積極的に取り組むとともに、地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、公平・公正な医療を提供します。

3 重点課題

当病院企業団は、厳しい医療環境下で様々な課題を有していますが、重点課題として次のとおり定め、課題解決に向けた取り組みを積極的に推進します。

また、平成 21 年 4 月に設立した新しい団体であることから、組織としての習熟や融和、職員の一体感の醸成にも努めます。

医師等医療従事者の確保

病院再編

経常収支の安定的黒字化

医療の質の維持・向上

職員の意識改革・人材育成

地方公営企業会計制度等の見直しへの対応

長崎県病院企業団の現状と課題

1 長崎県病院企業団の概要

長崎県病院企業団は、平成 19 年 7 月「県立及び離島医療圏組合病院あり方検討懇話会（外部有識者会議）」からの提言を受けて、旧県立 2 病院と旧離島医療圏組合 9 病院について、長崎県と島原地域、五島地域及び対馬地域の 5 市 1 町（島原市、南島原市、雲仙市、五島市、新上五島町及び対馬市）で経営する一部事務組合として、平成 21 年 4 月 1 日に発足しました。

当病院企業団は、発足時から地方公営企業法の全部を適用し、精神医療センターは県の精神科医療の中核病院として、その他の病院は長崎県の周辺部における地域・離島医療の中核を担う病院として、医療提供体制の整備や再編・ネットワーク化を推進しています。

【企業団設立後の病院数、病床数の推移】



詳細については、資料 1 参照

県立及び離島医療圏組合病院あり方検討懇話会報告書（骨子）

運営主体については、県と地元（島原地域、五島地域及び対馬地域）5 市 1 町が共同体を形成して運営すべきである。

共同体は、県立精神医療センター、県立島原病院及び離島においては現在の入院医療機能を集約化した上で基幹病院をもって構成する。

なお、県立精神医療センターは、離島の基幹病院の精神科支援を担っていることから共同体に加える。

経過措置として共同体設立時には県立 2 病院及び離島医療圏組合 9 病院（地域病院含む）により運営を開始し、一定期間経過後に上記の形態に改めることも考慮すべきである。なお、地域の事情によっては、（地域病院についても）一定期間経過後も分院あるいは附属診療所として共同体での運営を検討すべきである。

将来的には、県内の周辺医療の確保の観点から他の 2 次医療圏の市町の参画についても別途検討すべきである。

共同体の運営形態としては、より効率的な運営を行うため、地方公営企業法を全部適用した一部事務組合又は共同設立による地方独立行政法人とするべきである。

2 地域医療と企業団病院を取り巻く環境

地域医療を取り巻く環境は、住民意識の変化や人口減少、社会保障費の抑制、医療従事者の確保難、特定の診療科や地域における医師の偏在など依然として厳しい環境に置かれています。

特に、当病院企業団が医療を担っている長崎県の周辺部においては、人口減少が著しく、少子・高齢化も急速に進行しています。

< 構成団体の人口動向 >

(単位:人、%)

区分	人口及び人口減少(増加)率				年少(15歳未満)人口の割合			老年(65歳以上)人口の割合		
	H17	H22	H22-H17		H17	H22	H22-H17	H17	H22	H22-H17
			実数	増減率						
全国	127,767,994	128,057,352	289,358	0.2	13.8	13.2	0.6	20.2	23.0	2.8
長崎県	1,478,632	1,426,779	51,853	3.5	14.6	13.6	1.0	23.6	26.0	2.4
企業団構成市町	262,373	242,166	20,207	7.7	14.5	13.0	1.5	28.2	30.9	2.7
本土計	154,088	145,063	9,025	5.9	14.4	13.1	1.3	27.8	30.2	2.4
島原市	50,045	47,455	2,590	5.2	14.7	13.4	1.3	26.7	29.3	2.6
雲仙市	49,998	47,245	2,753	5.5	14.8	13.4	1.4	27.1	28.8	1.7
南島原市	54,045	50,363	3,682	6.8	13.8	12.6	1.2	29.6	32.3	2.7
離島計	108,285	97,103	11,182	10.3	14.5	12.8	1.7	28.8	32.0	3.2
五島市	44,765	40,622	4,143	9.3	13.8	11.8	2.0	30.5	33.4	2.9
新上五島町	25,039	22,074	2,965	11.8	14.8	12.4	2.4	29.7	33.4	3.7
対馬市	38,481	34,407	4,074	10.6	15.1	14.1	1.0	26.2	29.5	3.3

国勢調査による。

また、医療従事者のうち医師、看護職員数を見ると、人口10万人当たりの医師数、看護職員数ともに長崎県は全国を上回っていますが、当病院企業団が医療を担っている二次医療圏では、医師数では全国を大きく下回っており、看護職員数では全国は上回っているものの、長崎県と比較するといずれも下回っており、特に上五島、対馬圏域では顕著となっています。

このように、長崎県の都市部と離島等の県周辺部では、医療の地域偏在・格差が認められ、特に離島においては、医師等医療従事者不足が深刻なものとなっています。

< 医師・看護職員数の比較 >

(単位:人)

区分	医師数		看護職員数	
	人口10万対	人口10万対	人口10万対	人口10万対
全国	271,897	212.9	1,323,459	1,036.4
長崎県	3,806	264.3	9,283	1,625.3
県南	235	158.5	2,221	1,497.9
五島	74	177.3	598	1,433.1
上五島	32	123.5	280	1,080.5
対馬	57	160.5	402	1,132.1

H20長崎県医療統計(医療施設に従事・就業者数)による。
構成市町を含む二次医療圏別

3 これまでの取り組みの検証

当病院企業団では、平成 21 年 3 月に策定した「病院改革プラン」や構成団体の方針に基づき、経営改善や病院再編等に取り組んできました。

(1) 経営の健全化

経営面では、病院改革プランに掲げた目標値を達成するとともに、病院企業団設立 2 年目での黒字化と累積欠損金の解消を図ることができました。

これは、医薬品購入等の共同事業や各病院における施設基準(加算)の取得・維持、病院機能強化等の経営効率化の取り組みに加え、地域医療再生基金の創設や診療報酬のプラス改定、公立病院に対する交付税措置の拡充など、地域医療確保のための財政支援の充実等が図られたことが大きな要因となっています。

< 病院改革プランの目標値と実績 (経常収支比率) >			
H21	: 目標	99.3%	実績 99.7% (達成)
H22	: 目標	100.4%	実績 101.6% (達成)
H23	: 目標	100.6%	見込み 101.3% (達成見込み)

(2) 離島病院の再編

当病院企業団では、人口減少が著しく、医師等医療従事者の確保が困難な離島地域においては、医療資源の集約化や機能分担による将来を見据えた医療提供体制の構築により、地域が必要とする医療水準の維持を図ることが必要であると考え、構成団体の同意のもと離島病院の再編を進めています。

離島病院再編の状況

上五島地域

- ・有川病院の上五島病院附属診療所化(無床)(H21.11)
- ・奈良尾病院の上五島病院附属診療所化(無床)(H23.4)

対馬地域

- ・対馬いづはら病院と中対馬病院の統合(H26.10 新病院開院予定)
- ・上対馬病院の療養病床の廃止(H24.1)、人工透析設備増設(H24 予定)

五島地域

- ・富江病院と奈留病院のあり方の検討(H24 に方針決定予定)

詳細については、資料 2 参照

4 今後の課題

(1) 精神医療センター

地域の医療機関等との連携強化

国の「精神保健医療福祉の改革ビジョン（平成 16 年策定）」や「長崎県医療計画」において、「入院医療中心から地域生活中心へ」を基本理念とする施策が推進されており、地域の医療機関との連携や外来・在宅利用の充実など、入院から通院へのシフトを確立するための取り組みを進めます。

離島の精神科医療の支援体制の確立

離島においては、精神科医師の確保が困難であることから、医師の派遣や診療応援など、精神科医療確保のための支援体制の確立を図ります。

「5 疾病」の時代に対応する先進的な精神科医療の提供

都道府県が策定する医療計画に定める疾病として、がん、脳卒中、急性心筋梗塞及び糖尿病の 4 疾病に新たに精神疾患が追加されたことを踏まえ、難治の精神疾患（うつ病等）対策や一般病院と連携した地域医療ネットワークの構築による認知症患者への対応の推進など、先進的な精神科医療の提供に努めます。

(2) 島原病院

医師の確保

県南医療圏の中核病院として、地域密着型・地域完結型の医療を目指しており、医療の継続性や診療の幅の拡大、診療レベルの向上を図る上で、医師の確保が必要です。

地域の医療機関等との連携強化

「地域医療支援病院（H16 承認）」や「地域がん診療連携拠点病院（H19 指定）」として、地域の医療機関との連携を円滑にするためには、診療情報の共有が必須であり、委員会や研修会等の開催により、地域連携クリティカルパスの運用拡大に向けた取り組みを進めます。

経営の健全化

平成 22 年度決算まで赤字経営が続いており、安定的・持続的に良質な医療を提供するため、収益の確保、経費の効率化を図りながら、更なる経営健全に努めます。

(3) 下五島地域

構成団体の方針決定を受けた富江病院、奈留病院のあり方

平成23年12月「五島市医療提供体制のあり方検討委員会」からの報告書提出を受け、構成団体において今後のあり方の検討がなされており、継続的に安定した医療機能の確保を図る観点から、課題解決に向けた取り組みを進めます。

看護師等医療従事者の確保

看護師不足は特に深刻な状況が続いており、今後の退職予定者数の見込みを踏まえ、医療技術修学資金貸与制度等により看護師をはじめとする医療従事者の計画的な確保に努めます。

人口減少、少子・高齢化等の環境の変化を踏まえた医療の提供

人口減少が著しく、少子・高齢化も急速に進行していることから、地域の医療機関や行政等との一層の連携強化を図り、将来を見据えた医療提供体制を構築します。

(4) 上五島地域

医師等医療従事者の確保、医療水準の維持・向上

医療機能の集約化・機能分担により、特に深刻であった看護師不足は改善傾向にあるが、引き続き、医療従事者の計画的な確保に努めるとともに、職員研修の充実等人材の育成・確保を図ります。

人口減少、少子・高齢化、島外受診等の環境の変化を踏まえた医療の提供

人口減少が著しく、少子・高齢化も急速に進行しており、住民の半数近くが島外の医療機関で受診しているという状況も考慮しながら、将来を見据えた医療提供体制を構築します。

病診連携強化

基幹(地域中核)病院と附属診療所間においては、診療応援や電子カルテの整備による情報の共有化などを進めたところであり、引き続き、地域の医療機関も含めた病診連携強化を図ります。

診療所化に伴う繰入金(交付税)の減少を見据えた効率的な運営

病院再編による病床数の削減が行われた場合には、激変緩和措置として、削減後5年間は削減病床を有するものとして普通交付税措置が講じられますが、期間経過後は繰入金が大きく減少することから、更なる経営の効率化等に取り組めます。

(5) 対馬地域

対馬地域新病院(仮称)建設事業の着実な推進

限られた医療資源の中で、現在の医療水準を維持・発展させるためには、新病院建設により入院医療機能等の集約化を図り、そこで働く医師等医療従事者にとっても魅力ある職場環境づくりを目指します。

医師等医療従事者の確保

2病院の統合による集約化により、当直医の複数体制による負担軽減など医師の労働環境の改善を図るとともに、新病院の開院に向け、医療技術修学資金貸与制度等により看護師をはじめとする医療従事者の計画的な確保に努めます。

人口減少、少子・高齢化、島外受診等の環境の変化を踏まえた医療の提供

人口減少が著しく、少子・高齢化も急速に進行しており、病院が担う急性期医療と介護福祉施設が行う慢性期医療、さらに地域社会が進める在宅医療の形成を軸とした提供体制の再構築を図ります。

5 構成団体負担(繰入金)の考え方

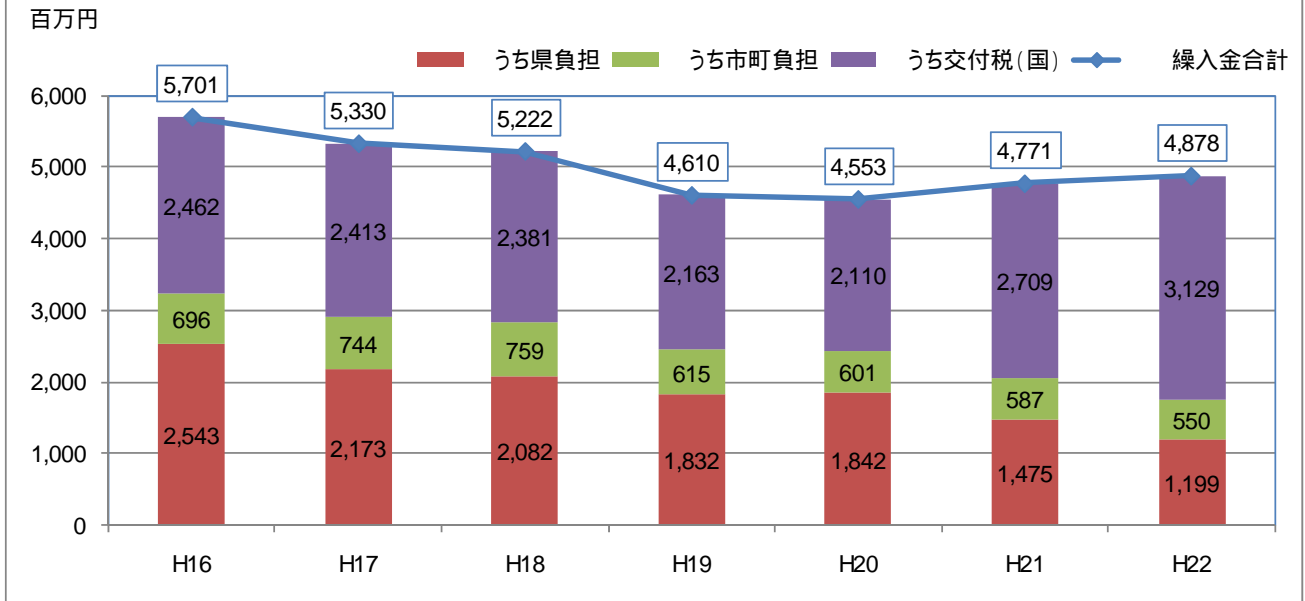
地方公営企業である病院事業は独立採算制が基本原則ですが、公立病院として保健衛生行政への協力や、地域住民の医療を確保するため不採算であっても医療を提供することが求められるという役割等を考慮して、これらの本来一般会計が負担すべき経費との負担区分を前提とした上での独立採算制となっています。

当病院企業団においては、地方公営企業法や毎年度総務省から通知される「繰出基準」の基本的な考え方を基にし、「長崎県病院企業団構成団体負担要綱」で負担ルールを定め、構成団体から適切な負担を受けています。

構成団体からの繰入金の推移をみると、公立病院に対する地方交付税措置の拡充により平成21、22年度は増加していますが、交付税を除く構成団体の実質的な負担はこの間も含め減少傾向が続いています。

しかしながら、対馬地域新病院(仮称)建設や高度医療機器等の更新時期を迎えること等により、今後は増加することが想定されるため、医療機器等の計画的な整備や補助金等の活用、共同事業の更なる推進等の経営の効率化を進め、構成団体の負担軽減に努めます。

構成団体からの繰入金の推移



< 構成団体からの繰入金(負担金)の推移 >

(単位: 百万円)

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
繰入金合計	5,701	5,330	5,222	4,610	4,553	4,771	4,878
うち県(実質負担)	2,543	2,173	2,082	1,832	1,842	1,475	1,199
うち市町(実質負担)	696	744	759	615	601	587	550
うち交付税(国)	2,462	2,413	2,381	2,163	2,110	2,709	3,129
県交付分	829	813	733	647	643	846	901
市町交付分	1,633	1,600	1,648	1,516	1,467	1,863	2,228
県決算(繰出)額 +	3,372	2,986	2,815	2,479	2,485	2,321	2,100
構成市町決算(繰出)額計 +	2,329	2,344	2,407	2,131	2,068	2,450	2,778
構成団体実質負担 +	3,239	2,917	2,841	2,447	2,443	2,062	1,749

平成20年度は、別途企業団移行に伴う繰入金 983百万円を受けている。

中期経営計画の基本的な考え方

1 策定趣旨

当病院企業団が医療を担う地域において、今後とも継続的で安定的な医療の確保・維持を図るためには、厳しさを増す地域医療を取り巻く環境の変化に的確に対応し、将来を見据えた医療提供体制の構築や経営基盤の確立を図る必要があります。

そのため、企業団病院の果たすべき役割や目的を認識するとともに、経営の方向性に関し、今後5カ年の取組を明確化した計画を策定するものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、当病院企業団として今後の経営方針に関する初めての計画であり、中期的な視点に立って、それぞれの地域・病院が抱える課題に取り組むべく、職員一人ひとりが、共通認識をもって業務を遂行する上での目標、指針となるものです。

また、平成21年3月に策定した「病院改革プラン」の期間満了による継続計画に位置づけられるものです。

3 計画期間

平成24年度から平成28年度までの5年間の計画とします。

中期経営計画の取組方針

中期経営計画期間中（H24～28）の取組方針として、次のとおり定めます。

構成団体の同意のもと病院再編の着実な推進

著しい人口減少、急激な少子・高齢化を踏まえた医療提供体制の最適化

県、長崎大学、長崎医療センター等との連携等による医師等医療従事者の確保

安定した経営基盤の確立

医療の質の向上を目的に活力ある組織体制の構築

中期経営計画期間中の具体的な取り組み

《基本的な考え方》

各病院が果たすべき役割やそれぞれの地域に求められる立場や環境が異なることから、各地域における基幹(地域中核)病院を中心とした自主的・主体的な取り組みについては、各地域及び病院ごとの中期経営計画に盛り込み、各病院共通の課題への対応や構成団体との調整等については、企業団全体の取り組みとして構成します。

長崎県病院企業団全体の取り組み

1 「長崎県医療計画」等に基づく構成団体との調整

当病院企業団病院は、県の精神科医療及び県周辺部の地域・離島医療を担う中核病院として、「長崎県医療計画」に基づく政策医療の推進等について、構成団体の政策医療担当部局とも十分な連携を図りながら取り組みます。

特に、県医療計画の医療提供体制構築に関する基本的な考え方に掲げられている「医療連携体制の構築」、「医療機関の機能分担と連携」、「保健、福祉（介護）との連携」、「県民の理解と協力を得るための情報の発信」については、重点的に取り組むこととし、公立病院としての役割や使命を果たしていきます。

2 しまの医療スタッフネットワーク事業等の医師等医療従事者確保対策

地域医療再生基金を活用し、平成 22 年度から実施している「しまの医療スタッフネットワーク事業」については、派遣先病院のみならず、派遣元病院においても高い評価を得ていることから、地域医療再生計画期間終了後の平成 26 年度以降も、引き続き協力要請と財源確保に努め、事業継続を図るとともに拡充についても検討します。

医師確保については、県養成医制度と長崎大学からの派遣が中心となりますが、「新・鳴滝塾構想推進事業」を中心とした県の施策との連携を図りながら、引き続き、長崎大学、長崎医療センター及び長崎大学以外の大学への医師派遣要請、ホームページへの医師募集掲載、民間医師求人サイトへの登録などの取り組みを進め、医師確保に努めます。

看護師確保については、医療技術修学資金貸与制度による養成の取り組みを進めるとともに、募集体制の充実（試験回数、広報活動、都市部での試験開催）や離島枠の設定による採用派遣（本土病院の看護師募集に設定）、認定看護師育成に係る研修経費等の貸付金制度の創設などの取り組みにより、引き続き看護師確保に努めます。

その他の医療従事者の確保については、薬剤師法の改正に伴い、大学薬学部が 6 年課程へ移行となったことなどから、薬剤師の確保が難しくなっています。また、離島においては、看護師以外の医療技術職についても、確保が難しくなっており、医療技術修学資金貸与制度の活用など、引き続き医療従事者の確保に努めます。

3 離島地域の病院再編と再編後の各病院のあり方

長崎県では、地域医療については、二次医療圏ごとの基幹病院を守ることで持続性ある医療の確保と医療レベルの維持・向上を図るという方針を示し、平成 25 年 4 月を目途に、基幹病院を中心とする医療提供体制の構築を目指しています。

全国的な医師不足や離島においては看護師確保が困難な状況が続いており、当病院企業団では、限りある医療資源の集約化により、専門性の向上や勤務環境の改善等の魅力ある職場環境づくりを目指して、離島病院の再編を進めています。

著しい人口減少や急速な少子・高齢化等の環境の変化なども考慮しながら、引き続き、病院再編を推進するとともに、将来を見据えた最適な医療提供体制の構築に努めます。

4 効率的・効果的な運営体制の確立

基幹病院を中心とした医療提供体制を構築し、共同処理や情報の共有化を進め、効率的・効果的な運営体制の確立を目指します。

5 職員の意識改革と人材確保・育成

地域において必要な公立病院として、良質な医療提供と安定した経営との両立を、継続的に図っていく必要があります。

そのためには、職員一人ひとりが病院職員としての高い専門性と経営感覚を持ち、また、同じ目的意識を共有すべく一体感の醸成を図り、地域住民に信頼のおける病院づくりに努めるよう意識改革を進めていきます。

医師をはじめ看護師、薬剤師などの医療従事者の確保が困難な状況が続く中で、職員が働きやすい環境づくりに努めるとともに、高い専門性や高度の技術を有する人材を育成するため、引き続き、職員研修等の充実強化を図り、魅力ある職場づくりに取り組みます。

6 共同事業

企業団としてのスケールメリットを活かした共同事業については、平成 21 年度から医薬品、検査試薬・外注、エレベーター保守点検及び複写サービスを、平成 22 年度からは診療材料をこれに加え実施しています。

今後は、医療機器等購入も共同事業の対象とすることを予定しており、より経済性の発揮に努めるとともに、更なる効果的な手法がないか検討します。

7 地方公営企業会計制度の見直しへの対応

(1) 退職給付引当金計上の義務化

国においては、地方公営企業会計制度等の見直しが進められているが、会計基準が見直されることにより、退職給付引当金の計上の義務化が予定されています。

当病院企業団の要引当額は約 61.3 億円と推計され、既引当額が約 29.7 億円であることから、引当不足額は約 31.6 億円となります。

この引当不足額は、一括して特別損失に計上することが原則とされていますが、これを実施すると平成 22 年度決算で解消した累積欠損金の新たな発生につながることから、経過措置として認められている期間（最長 15 年以内）において、分割して計上することとします。

引当計画は次のとおりとし、今計画期間で約 4 割を重点的に計上します。

なお、会計基準の見直しの主旨から早期積立が望ましく、次期計画策定時に直近の経営状況を踏まえた上で、前倒しての積み立てができないか再度検討します。

【引当計画】

(単位:百万円)

要引当額 a	既引当額 b	引当不足額 (a - b)	引当計画						
			中期経営計画期間					計	その後の10年間 H29 ~ H38
			H24	H25	H26	H27	H28		
6,128	2,966	3,162	278	250	250	250	250	1,278	1,884

(2) 新たな会計基準に対応したシステムの構築

地方公営企業会計基準の見直しでは、借入資本金や補助金等により取得した固定資産の償却制度等の見直し等も行われるため、新たな会計基準に対応した財務会計システムの構築が必要となります。

当病院企業団の財務会計システムは、旧県立病院と旧離島医療圏組合で異なるシステムを採用していたため、企業団移行後も2つのシステムで運用を行っていますが、これを契機としてシステムの統一化を図ります。

(3) 会計基準の見直しへの対応

新たな会計基準への移行は、平成 26 年度予算及び決算から適用されることから、円滑な移行に向け準備を進めてまいります。

8 構成団体負担金のあり方

長崎県病院企業団構成団体負担要綱は、地方公営企業法に基づく負担金と一部事務組合の本部機能等に対する負担金に大きく区分されます。

地方公営企業法に基づく負担金は、病院の経営に対し一般会計が負担する経費及び補助することができる経費であり、本土と離島の病院で異なる負担要綱を定めていますが、そもそも公立病院の置かれている経営環境は様々であるため、国の繰出基準においても、一律の基準は示されず、一般会計において明確な基準（ルール）の下に必要な経費負担が行われればよいこととされています。

現在の負担要綱は、国の繰出基準に準拠して明確な負担ルールを定めたものであり、単なる赤字補てん的な負担金は含まれていませんが、病院に対する構成団体の負担のあり方については、現在の負担（算定）ルールが適切か、機会を捉えて検討していく必要があります。

一方、一部事務組合の本部機能等に対する負担金は、当病院企業団が県と病院所在の市町がそれぞれの地域の病院経営のみ関与し、本部機能を共同で担う一部事務組合の連合体体制を取っていることから、本部機能として必要な経費（議会、監査等）については、県が全額負担しています。

この本部の運営に関する負担金のあり方については、病院再編の進捗等を踏まえた本部の組織体制の見直しと併せて検討を進めます。

9 計画的な医療機器等の整備

（1）電子カルテシステムの整備

県内で電子カルテシステムを導入している病院は23病院（「長崎県医療計画」より）で、既に標準整備化がなされてきているという状況にあります。また、医師の派遣元大学（長崎大学）では導入済みであることから、早急な整備が望まれています。

電子カルテシステムは、診療効率の向上、医師等医療従事者の労働環境改善の面から有用であり、今計画期間中に、離島の基幹病院を中心に導入促進を図ります。（起債を活用する場合は、構成団体の同意が前提となります。）

また、ネットワークの構築による病病、病診連携強化についても推進します。

（2）高度医療機器の計画的な整備

地域における基幹病院・へき地医療拠点病院として、地域に求められる良質で高度な医療提供を図る上で、CT・MRI等の高度医療機器の整備は欠かせないものですが、経営面との兼ね合いも図りながら計画的な整備に努めます。

各地域及び病院における取り組み

1 医療機能の充実

(1) 医療機能の充実・強化

県の精神科医療の中核及び県周辺部の地域・離島医療を担う公立病院として、地域に求められる政策的医療等の提供を図るため、経営基盤の安定とともに医療機能の充実・強化に努めます。

(2) 地域との連携促進

県や構成市町の政策医療担当部局との連携を密にし、地域の医療機関等との役割分担や一層の連携強化に努めます。

2 経営基盤の強化

(1) 収入増加・確保対策

診療報酬施設基準の取得・維持等による収益確保

医療機能の充実等を図りながら、診療報酬に係る未取得の施設基準や改定に伴う新たな施設基準の取得に取り組みます。

また、病院・職員間の情報交換や委託業者との連携強化により、診療報酬請求漏れや査定減防止対策に努めます。

未収金対策の取り組み強化

未収金については、相談体制の充実等により発生防止に努めるとともに、過年度未収金については、文書や電話による督促に加え、定期的な戸別訪問の実施等の縮減対策に取り組みます。

また、連帯保証人への督促や「支払督促制度」等の法的手続きについても、取り組み強化を図ってまいります。

なお、対馬3病院で先行導入したクレジットカード払い制度については、患者サービスの向上の観点からも、他地域の特に基幹病院を中心として、導入に向けた検討を行ってまいります。

資金運用の一元化

将来の医療機器の更新等を見据えた計画的な資金運用に努めるとともに、突発的な資金需要にも円滑に対応できるよう本部での一元運用を行い、効果的な運用利息の増収を図ります。

未利用資産の売却・活用

今後活用の予定がない遊休固定資産（旧公舎跡地）については、早期売却に努めるとともに、先進事例も参考としながら、未利用資産等の有効活用ができないか検討を進めます。

(2) 経費削減・抑制対策

後発医薬品の使用促進

後発医薬品採用率の年度ごとの目標を設定するなど、院内の薬事委員会で使用数量、金額ベースの多い医薬品を優先的に評価し、後発医薬品のさらなる使用促進を図ります。

光熱水費の節減

職員の省エネ意識の向上を図るとともに、空調インバータの設置や照明のLED化などの設備投資についても、中長期的な視野に立って取り組みを推進し、光熱水費の節減を図ります。

契約事務の共同処理

離島病院においては、基幹病院による契約事務の共同処理化を図り、医療機器の計画的な整備や共同購入を推進します。

3 人材の確保・育成

(1) 働きやすい職場環境の整備

職場環境の充実

医師等医療従事者の確保が前提となりますが、電子カルテ等のシステム導入や必要な医療機器の整備・更新等により、職員が働きやすい環境づくりを目指します。

また、併せて医師や看護師の負担軽減を図る体制づくりに取り組みます。

職員宿舎・院内保育所の整備

住環境の確保は、特に離島では民間による充足は困難であり、緊急時等の業務上の必要性や勤務時間が不規則であることへの対応、医療従事者確保対策の一環として、職員宿舎の整備を行っています。

また、地域の実情等に応じて、働きやすい環境づくりと医療従事者の子育てを支援する観点から、職員宿舎内に院内保育所を整備しています。

老朽化した宿舎の修繕・改修等をはじめ、引き続き快適な住環境の確保に努めてまいります。

(2) 職員研修等の充実

高度で良質な医療を提供するためには、専門医等の資格を取得しやすい環境整備を図るとともに、認定看護師等の育成、職員の教育研修への参加促進など、計画的な資格取得機会の拡大や研修体制の充実に努めます。

進行管理（点検・評価・公表）

企業団議会、運営会議及び各地域の運営協議会において、目標の達成状況や進捗を検証・評価し、計画の着実な実行を目指します。

また、その結果については、病院企業団ホームページで公表します。

この中期経営計画は、地方公営企業会計制度の見直しによる新たな会計基準の施行や診療報酬の改定等を踏まえ、必要に応じ適宜計画の見直しを実施します。

計画期間中の収支計画

収支計画の前提条件

平成 21、22 年度は実績を記入している。

平成 23 年度は決算見込みで作成している。

平成 24 年度は上記 1 ～ 2 を踏まえて作成しているため、当初予算額とは不一致である。

(平成 24 年度当初予算額は、診療報酬改定の影響額を一部考慮しているため。)

平成 25～28 年度は、上記 1 ～ 3 を踏まえて作成している。

対馬地域新病院(仮称)は、平成 26 年度まで各々の病院で作成し、平成 27 年度から新病院一本の収支計画としている。

病院名	企業団全体
-----	-------

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位: 百万円、%)

区分		年度								
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
収 入	1. 医 業 収 益 a	18,462	19,020	19,542	19,627	19,808	19,822	19,958	20,010	
	(1) 入 院 収 益	11,902	12,414	12,860	12,930	13,122	13,146	13,172	13,205	
	(2) 外 来 収 益	5,557	5,649	5,758	5,761	5,752	5,744	5,793	5,814	
	(3) そ の 他	1,003	958	924	936	934	932	993	991	
	2. 医 業 外 収 益	4,350	4,403	4,273	4,106	4,058	4,049	4,019	3,970	
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	3,860	3,907	3,826	3,649	3,603	3,596	3,566	3,522	
	(2) 国 (県) 補 助 金	223	212	216	215	215	215	212	207	
	(3) そ の 他	267	284	231	242	240	238	241	241	
	経 常 収 益 (A)	22,812	23,423	23,815	23,733	23,866	23,871	23,977	23,980	
	支 出	1. 医 業 費 用 b	21,693	22,136	22,509	22,393	22,648	22,631	22,950	22,913
(1) 職 員 給 与 費 c		11,608	11,755	11,853	11,702	11,914	11,838	12,318	12,229	
(2) 材 料 費		4,313	4,269	4,337	4,235	4,235	4,229	4,265	4,278	
(3) 経 費		4,154	4,403	4,551	4,544	4,519	4,527	4,179	4,190	
(4) 減 価 償 却 費		1,440	1,564	1,571	1,743	1,807	1,865	2,033	2,040	
(5) そ の 他		178	144	197	169	173	172	155	176	
2. 医 業 外 費 用		1,182	911	902	859	822	802	836	822	
(1) 支 払 利 息		483	388	370	348	327	310	321	304	
(2) そ の 他		699	523	532	511	495	492	515	518	
経 常 費 用 (B)		22,875	23,047	23,411	23,252	23,470	23,433	23,786	23,735	
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		63	376	404	482	396	439	191	246	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	41	27	68	30	30	30	29	29	
	2. 特 別 損 失 (E)	62	49	60	320	292	292	292	292	
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	21	22	8	290	262	262	263	263	
純 損 益 (C) + (F)		84	354	412	192	134	177	72	18	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		99.7	101.6	101.7	102.1	101.7	101.9	100.8	101.0	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		85.1	85.9	86.8	87.6	87.5	87.6	87.0	87.3	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$		62.9	61.8	60.7	59.6	60.1	59.7	61.7	61.1	
病 床 利 用 率		72.2	74.0	78.3	80.0	80.1	80.1	80.6	80.6	

病院名	企業団全体
-----	-------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
収 入	1. 企業債	2,384	422	520	1,216	1,773	652	220	480	
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 他会計負担金	880	915	1,300	2,219	2,882	1,659	900	810	
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	9	20	2	2	2,002	2	0	0	
	6. 国(県)補助金	92	179	120	295	72	0	0	0	
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入計 (a)	3,365	1,536	1,942	3,732	6,729	2,313	1,120	1,290	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)									
	前年度許可債で当年度借入分 (c)									
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	3,365	1,536	1,942	3,732	6,729	2,313	1,120	1,290		
支 出	1. 建設改良費	1,412	1,009	2,045	3,703	6,145	1,351	488	846	
	2. 企業債償還金	3,419	1,531	1,619	1,654	1,850	2,853	1,448	1,349	
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	8	18	32	30	30	30	40	40	
支出計 (B)	4,839	2,557	3,697	5,387	8,025	4,234	1,976	2,235		
差引不足額(B) - (A) (C)	1,474	1,021	1,754	1,655	1,296	1,921	856	945		
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	1,406	963	1,405	1,562	1,155	1,790	833	905	
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	197	0	0	0	0	0	
	4. その他	68	58	142	93	141	131	23	40	
計 (D)	1,474	1,021	1,744	1,655	1,296	1,921	856	945		
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	10	0	0	0	0	0		

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	3,859,826	3,908,071	3,825,749	3,650,355	3,604,775	3,594,423	3,566,676	3,522,061
資本的収支	880,545	914,963	1,043,077	1,119,201	1,158,043	1,155,340	881,529	779,151
合計	4,740,371	4,823,034	4,868,826	4,769,556	4,762,818	4,749,763	4,448,205	4,301,212

病院名	精神医療センター
-----	----------

1. 収支計画 (収益的収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

区分		年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		(実績)	(実績)	(見込み)						
収	1. 医 業 収 益 a	1,331	1,279	1,334	1,351	1,376	1,411	1,424	1,437	
	(1) 入 院 収 益	1,131	1,067	1,114	1,131	1,155	1,190	1,204	1,216	
	(2) 外 来 収 益	180	194	203	203	204	204	204	205	
	(3) そ の 他	20	18	17	17	17	17	16	16	
	2. 医 業 外 収 益	603	558	530	511	510	509	508	508	
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	549	505	479	460	459	458	457	457	
	(2) 国 (県) 補 助 金	48	50	49	48	48	48	48	48	
	(3) そ の 他	6	3	2	3	3	3	3	3	
	経 常 収 益 (A)	1,934	1,837	1,864	1,862	1,886	1,920	1,932	1,945	
	支	1. 医 業 費 用 b	1,712	1,692	1,702	1,696	1,692	1,690	1,689	1,687
(1) 職 員 給 与 費 c		1,285	1,255	1,276	1,276	1,276	1,276	1,277	1,277	
(2) 材 料 費		171	174	141	141	141	141	141	141	
(3) 経 費		178	183	209	207	207	207	207	207	
(4) 減 価 償 却 費		66	68	65	61	58	55	54	52	
(5) そ の 他		12	12	11	11	10	11	10	10	
2. 医 業 外 費 用		109	32	29	27	25	23	21	21	
(1) 支 払 利 息		16	14	11	9	7	5	3	3	
(2) そ の 他		93	18	18	18	18	18	18	18	
経 常 費 用 (B)		1,821	1,724	1,731	1,723	1,717	1,713	1,710	1,708	
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		113	113	133	139	169	207	222	237	
特 別 損 益		1. 特 別 利 益 (D)	17	0	9	0	0	0	0	0
		2. 特 別 損 失 (E)	2	3	3	69	69	69	69	69
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	15	3	6	69	69	69	69	69	
純 損 益 (C) + (F)	128	110	139	70	100	138	153	168		
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	106.2	106.6	107.7	108.1	109.8	112.1	113.0	113.9		
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	77.7	75.6	78.4	79.7	81.3	83.5	84.3	85.2		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	96.5	98.1	95.7	94.4	92.7	90.4	89.7	88.9		
病 床 利 用 率	83.0	77.6	78.1	79.7	80.7	81.4	82.0	83.0		

病院名	精神医療センター
-----	----------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	28	9	15	15	15	15	15	15
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	99	101	102	112	114	103	16	13
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金								
	7. その他								
	収入計 (a)	127	110	117	127	129	118	31	28
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	127	110	117	127	129	118	31	28	
支 出	1. 建設改良費	29	9	15	15	15	15	15	15
	2. 企業債償還金	251	181	183	290	283	254	38	31
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他								
支出計 (B)	280	190	198	305	298	269	53	46	
差引不足額(B) - (A) (C)	153	80	81	178	169	151	22	18	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	151	80	81	178	169	151	22	18
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	2	0						
計 (D)	153	80	81	178	169	151	22	18	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	548,831	505,658	480,179	460,447	459,081	457,716	456,714	456,539
資本的収支	98,899	101,335	102,058	112,227	114,346	103,104	15,597	12,845
合計	647,730	606,993	582,237	572,674	573,427	560,820	472,311	469,384

病院名	島原病院
-----	------

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,807	4,014	4,371	4,521	4,697	4,697	4,704	4,697
	(1) 入 院 収 益	2,914	3,110	3,340	3,466	3,646	3,646	3,656	3,646
	(2) 外 来 収 益	790	806	935	959	955	955	952	955
	(3) そ の 他	103	98	96	96	96	96	96	96
	2. 医 業 外 収 益	607	555	560	499	495	491	486	480
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	560	515	496	458	454	450	444	439
	(2) 国 (県) 補 助 金	30	29	30	30	30	30	30	30
	(3) そ の 他	17	11	34	11	11	11	12	11
	経 常 収 益 (A)	4,414	4,569	4,931	5,020	5,192	5,188	5,190	5,177
	支 出	1. 医 業 費 用 b	4,319	4,469	4,628	4,695	4,917	4,935	4,888
(1) 職 員 給 与 費 c		2,336	2,338	2,384	2,397	2,604	2,587	2,580	2,565
(2) 材 料 費		992	917	1,021	1,036	1,041	1,039	1,036	1,034
(3) 経 費		618	787	788	798	774	789	788	788
(4) 減 価 償 却 費		354	408	420	449	483	505	469	479
(5) そ の 他		19	19	15	15	15	15	15	15
2. 医 業 外 費 用		353	256	267	266	246	235	224	216
(1) 支 払 利 息		152	149	146	140	134	128	121	113
(2) そ の 他		201	107	121	126	112	107	103	103
経 常 費 用 (B)		4,672	4,725	4,895	4,961	5,163	5,170	5,112	5,097
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	258	156	36	60	29	19	78	81	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	7	10	17	17	17	17	17	17
	2. 特 別 損 失 (E)	31	20	22	32	32	32	32	32
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	24	10	5	15	15	15	15	15
純 損 益 (C) + (F)	282	166	31	45	14	4	63	66	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	94.5	96.7	100.7	101.2	100.6	100.4	101.5	101.6	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	88.1	89.8	94.4	96.3	95.5	95.2	96.2	96.2	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	61.4	58.2	54.5	53.0	55.4	55.1	54.8	54.6	
病 床 利 用 率	72.2	77.0	81.0	83.2	83.2	83.2	83.2	83.2	

病院名	島原病院
-----	------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企 業 債	376	176	185	140	259	126	50	100
	2. 他 会 計 出 資 金								
	3. 他 会 計 負 担 金	142	157	237	342	377	392	369	341
	4. 他 会 計 借 入 金								
	5. 他 会 計 補 助 金								
	6. 国 (県) 補 助 金	29	39	120	199	18	0	0	0
	7. そ の 他								
	収 入 計 (a)	547	372	542	681	654	518	419	441
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	547	372	542	681	654	518	419	441	
支 出	1. 建 設 改 良 費	408	214	467	587	656	187	103	101
	2. 企 業 債 償 還 金	386	329	429	490	535	553	530	500
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金								
	4. そ の 他								
支 出 計 (B)	794	543	896	1,077	1,191	740	633	601	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	247	171	354	396	537	222	214	160	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	228	161	121	368	523	213	209	155
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額								
	3. 繰 越 工 事 資 金			197					
	4. そ の 他	19	10	36	28	14	9	5	5
計 (D)	247	171	354	396	537	222	214	160	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 益 的 収 支	560,314	514,871	495,569	457,716	454,143	449,759	444,353	439,192
資 本 的 収 支	141,656	156,927	236,527	341,669	377,055	381,024	341,448	297,059
合 計	701,970	671,798	732,096	799,385	831,198	830,783	785,801	736,251

地域名	五島地域
-----	------

1. 収支計画（収益の収支）

税抜き

（単位：百万円、％）

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	4,881	4,929	5,121	5,150	5,145	5,145	5,147	5,145
	(1) 入 院 収 益	3,032	3,055	3,241	3,245	3,245	3,245	3,253	3,245
	(2) 外 来 収 益	1,582	1,620	1,626	1,643	1,638	1,638	1,633	1,638
	(3) そ の 他	267	254	254	262	262	262	261	262
	2. 医 業 外 収 益	1,351	1,384	1,410	1,399	1,393	1,390	1,388	1,385
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	1,246	1,281	1,294	1,296	1,290	1,288	1,285	1,282
	(2) 国 (県) 補 助 金	47	44	42	42	42	42	42	42
	(3) そ の 他	58	59	74	61	61	60	61	61
	経 常 収 益 (A)	6,232	6,313	6,531	6,549	6,538	6,535	6,535	6,530
支 出	1. 医 業 費 用 b	5,884	5,931	6,068	6,157	6,199	6,132	6,187	6,129
	(1) 職 員 給 与 費 c	3,190	3,185	3,142	3,120	3,118	3,003	3,054	2,949
	(2) 材 料 費	1,295	1,275	1,304	1,310	1,307	1,306	1,306	1,307
	(3) 経 費	1,021	1,079	1,195	1,208	1,205	1,198	1,208	1,209
	(4) 減 価 償 却 費	343	361	365	460	509	566	566	601
	(5) そ の 他	35	31	62	59	60	59	53	63
	2. 医 業 外 費 用	355	313	338	319	309	306	301	297
	(1) 支 払 利 息	211	174	166	158	150	146	142	137
	(2) そ の 他	144	139	172	161	159	160	159	160
	経 常 費 用 (B)	6,239	6,245	6,406	6,476	6,508	6,438	6,488	6,426
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	7	68	125	73	30	97	47	104	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	1	1	1	2	2	2	2	2
	2. 特 別 損 失 (E)	4	4	8	141	138	138	138	138
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	3	3	7	139	136	136	136	136
純 損 益 (C) + (F)	10	65	118	66	106	39	89	32	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	99.9	101.1	102.0	101.1	100.5	101.5	100.7	101.6	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	83.0	83.1	84.4	83.6	83.0	83.9	83.2	83.9	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	65.4	64.6	61.4	60.6	60.6	58.4	59.3	57.3	
病 床 利 用 率	73.7	71.0	73.7	73.7	73.7	73.7	73.7	73.7	

地域名	五島地域
-----	------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
収 入	1. 企業債	764	78	68	198	316	70	70	240	
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 他会計負担金	290	312	318	324	327	336	336	337	
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(県)補助金	57	3	0	71	54	0	0	0	
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収入計 (a)	1,111	392	386	593	697	406	406	577	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)									
	前年度許可債で当年度借入分 (c)									
	純計(a) - ((b) + (c)) (A)	1,111	392	386	593	697	406	406	577	
	支 出	1. 建設改良費	211	129	401	374	348	80	240	220
		2. 企業債償還金	1,145	478	488	491	500	505	509	512
		3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0
4. その他		0	2	4	9	10	10	10	10	
支出計 (B)		1,356	610	893	874	858	595	759	742	
差引不足額(B) - (A) (C)		245	217	507	281	161	189	353	165	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	235	201	478	263	145	186	342	155	
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	10	16	19	18	16	3	11	10	
	計 (D)	245	217	497	281	161	189	353	165	
補てん財源不足額(C) - (D) (E)		0	0	10	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	1,245,674	1,280,504	1,293,337	1,295,508	1,290,388	1,287,978	1,285,178	1,282,241
資本的収支	290,820	311,925	318,964	324,416	330,751	339,335	346,033	350,193
合計	1,536,494	1,592,429	1,612,301	1,619,924	1,621,139	1,627,313	1,631,211	1,632,434

病院名	五島中央病院
-----	--------

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位: 百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,965	4,022	4,188	4,186	4,181	4,181	4,183	4,181
	(1) 入 院 収 益	2,505	2,538	2,700	2,692	2,692	2,692	2,700	2,692
	(2) 外 来 収 益	1,227	1,264	1,269	1,269	1,264	1,264	1,259	1,264
	(3) そ の 他	233	220	219	225	225	225	224	225
	2. 医 業 外 収 益	989	1,035	1,058	1,044	1,039	1,034	1,028	1,022
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	899	947	970	961	956	951	945	939
	(2) 国 (県) 補 助 金	46	44	42	42	42	42	42	42
	(3) そ の 他	44	44	46	41	41	41	41	41
	経 常 収 益 (A)	4,954	5,057	5,246	5,230	5,220	5,215	5,211	5,203
	支 出	1. 医 業 費 用 b	4,669	4,712	4,807	4,871	4,913	4,846	4,901
(1) 職 員 給 与 費 c		2,543	2,540	2,496	2,444	2,442	2,327	2,377	2,272
(2) 材 料 費		1,050	1,035	1,056	1,055	1,052	1,051	1,051	1,052
(3) 経 費		763	815	896	917	914	907	916	917
(4) 減 価 償 却 費		284	295	304	404	453	510	510	545
(5) そ の 他		29	26	55	51	52	51	47	57
2. 医 業 外 費 用		285	276	289	270	262	256	248	241
(1) 支 払 利 息		168	162	155	149	142	135	128	121
(2) そ の 他		117	114	134	121	120	121	120	120
経 常 費 用 (B)		4,954	4,988	5,096	5,141	5,175	5,102	5,149	5,084
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		0	69	150	89	45	113	62	119
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	1	1	1	1	1	1	1	1
	2. 特 別 損 失 (E)	3	3	6	126	123	123	123	123
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	2	2	5	125	122	122	122	122
純 損 益 (C) + (F)		2	68	145	36	77	9	60	3
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		100.0	101.4	102.9	101.7	100.9	102.2	101.2	102.3
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		84.9	85.4	87.1	85.9	85.1	86.3	85.3	86.3
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$		64.1	63.1	59.6	58.4	58.4	55.7	56.8	54.3
病 床 利 用 率		73.9	70.9	73.7	73.7	73.7	73.7	73.7	73.7

病院名	五島中央病院
-----	--------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	68	68	58	178	316	70	70	240
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	238	248	256	263	268	274	278	279
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金	55			71	54			
	7. その他								
	収入計 (a)	361	316	314	512	638	344	348	519
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	361	316	314	512	638	344	348	519	
支 出	1. 建設改良費	184	115	370	342	341	73	233	213
	2. 企業債償還金	366	381	392	397	402	407	409	410
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他		2	4	9	10	10	10	10
支出計 (B)	550	498	766	748	753	490	652	633	
差引不足額(B) - (A) (C)	189	181	452	236	115	146	304	114	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	180	176	434	220	99	143	293	104
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	9	5	18	16	16	3	11	10
計 (D)	189	181	452	236	115	146	304	114	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	898,877	946,565	969,715	961,149	956,296	951,134	945,102	938,987
資本的収支	238,361	248,177	256,475	262,950	267,741	274,410	278,061	279,153
合計	1,137,238	1,194,742	1,226,190	1,224,099	1,224,037	1,225,544	1,223,163	1,218,140

病院名	富江病院
-----	------

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

区分		年度	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a		469	466	479	485	485	485	485	485
	(1) 入 院 収 益		327	321	332	337	337	337	337	337
	(2) 外 来 収 益		126	127	130	128	128	128	128	128
	(3) そ の 他		16	18	17	20	20	20	20	20
	2. 医 業 外 収 益		187	179	183	184	184	186	189	192
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金		181	172	167	172	171	174	176	179
	(2) 国 (県) 補 助 金		0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他		6	7	16	12	13	12	13	13
	経 常 収 益 (A)		656	645	662	669	669	671	674	677
支 出	1. 医 業 費 用 b		584	603	643	641	641	641	641	641
	(1) 職 員 給 与 費 c		341	356	367	371	371	371	372	372
	(2) 材 料 費		74	71	78	79	79	79	79	79
	(3) 経 費		136	141	164	159	159	159	160	160
	(4) 減 価 償 却 費		28	32	29	28	28	28	28	28
	(5) そ の 他		5	2	5	4	4	4	2	2
	2. 医 業 外 費 用		42	17	22	24	23	26	29	32
	(1) 支 払 利 息		32	8	7	6	5	8	11	14
	(2) そ の 他		10	9	15	18	18	18	18	18
	経 常 費 用 (B)		626	619	665	665	664	667	670	673
	経 常 損 益 (A) - (B) (C)		30	26	3	4	5	4	4	4
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)		0	0	0	1	1	1	1	1
	2. 特 別 損 失 (E)		1	0	1	6	6	6	6	6
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)		1	0	1	5	5	5	5	5
純 損 益 (C) + (F)		29	26	4	1	0	1	1	1	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		104.8	104.1	99.5	100.6	100.8	100.6	100.6	100.6	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		80.3	77.3	74.5	75.7	75.7	75.7	75.7	75.7	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$		72.7	76.4	76.6	76.5	76.5	76.5	76.7	76.7	
病 床 利 用 率		87.0	85.1	89.1	89.1	89.1	89.1	88.8	89.1	

病院名	富江病院
-----	------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	536	0	0	10	0	0	0	0
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	33	45	45	46	46	46	45	45
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金								
	7. その他								
	収入計 (a)	569	45	45	56	46	46	45	45
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	569	45	45	56	46	46	45	45	
支 出	1. 建設改良費	23	1	28	12	4	4	4	4
	2. 企業債償還金	588	69	69	69	71	70	69	68
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他								
支出計 (B)	611	70	97	81	75	74	73	72	
差引不足額(B) - (A) (C)	42	25	52	25	29	28	28	27	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	41	25	41	24	29	28	28	27
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	1	0	1	1	0	0	0	0
計 (D)	42	25	42	25	29	28	28	27	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	10	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	180,757	172,139	166,927	171,673	170,874	173,616	176,336	179,034
資本的収支	33,527	45,466	45,166	46,166	46,166	47,666	49,166	50,686
合計	214,284	217,605	212,093	217,839	217,040	221,282	225,502	229,720

病院名	奈留病院
-----	------

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位: 百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	447	441	454	479	479	479	479	479
	(1) 入 院 収 益	200	197	209	216	216	216	216	216
	(2) 外 来 収 益	229	229	227	246	246	246	246	246
	(3) そ の 他	18	15	18	17	17	17	17	17
	2. 医 業 外 収 益	175	170	169	171	170	170	171	171
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	166	162	157	163	163	163	164	164
	(2) 国 (県) 補 助 金	1	0	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	8	8	12	8	7	7	7	7
	経 常 収 益 (A)	622	611	623	650	649	649	650	650
	支 出	1. 医 業 費 用 b	631	617	618	645	645	645	645
(1) 職 員 給 与 費 c		306	289	279	305	305	305	305	305
(2) 材 料 費		171	169	170	176	176	176	176	176
(3) 経 費		122	123	135	132	132	132	132	132
(4) 減 価 償 却 費		31	34	32	28	28	28	28	28
(5) そ の 他		1	2	2	4	4	4	4	4
2. 医 業 外 費 用		28	21	27	25	24	24	24	24
(1) 支 払 利 息		11	4	4	3	3	3	3	2
(2) そ の 他		17	17	23	22	21	21	21	22
経 常 費 用 (B)		659	637	645	670	669	669	669	669
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		37	26	22	20	20	20	19	19
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	0	1	1	9	9	9	9	9
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	0	1	1	9	9	9	9	9
純 損 益 (C) + (F)		37	28	23	29	29	29	28	28
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		94.4	95.8	96.6	97.0	97.0	97.0	97.2	97.2
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		70.8	71.5	73.5	74.3	74.3	74.3	74.3	74.3
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$		68.5	65.6	61.5	63.7	63.7	63.7	63.7	63.7
病 床 利 用 率		58.8	56.3	57.7	57.7	57.7	57.7	57.5	57.7

病院名	奈留病院
-----	------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

区分	年度	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収	1. 企業債	160	10	10	10	0	0	0	0
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	19	18	17	15	13	16	13	13
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金	2	3						
	7. その他								
入	収入計 (a)	181	31	27	25	13	16	13	13
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
	純計(a) - ((b) + (c)) (A)	181	31	27	25	13	16	13	13
支	1. 建設改良費	4	13	3	20	3	3	3	3
	2. 企業債償還金	191	29	27	25	27	28	31	34
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他								
出	支出計 (B)	195	42	30	45	30	31	34	37
	差引不足額(B) - (A) (C)	14	11	3	20	17	15	21	24
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	14	0	3	19	17	15	21	24
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	0	11		1				
補 て ん 財 源	計 (D)	14	11	3	20	17	15	21	24
	補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	166,040	161,800	156,695	162,686	163,218	163,228	163,740	164,220
資本的収支	18,932	18,282	17,323	15,300	16,844	17,259	18,806	20,354
合計	184,972	180,082	174,018	177,986	180,062	180,487	182,546	184,574

地域名	上五島地域
-----	-------

1. 収支計画（収益の収支）

税抜き

（単位：百万円、％）

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,169	3,270	3,223	3,112	3,125	3,125	3,126	3,125
	(1) 入 院 収 益	1,558	1,670	1,627	1,623	1,623	1,623	1,627	1,623
	(2) 外 来 収 益	1,357	1,350	1,342	1,239	1,253	1,253	1,249	1,253
	(3) そ の 他	254	250	254	250	249	249	250	249
	2. 医 業 外 収 益	710	700	605	572	537	537	538	501
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	581	582	539	461	429	430	429	397
	(2) 国 (県) 補 助 金	25	20	23	22	22	22	22	22
	(3) そ の 他	104	98	43	89	86	85	87	82
	経 常 収 益 (A)	3,879	3,971	3,828	3,684	3,662	3,662	3,664	3,626
支 出	1. 医 業 費 用 b	3,746	3,775	3,671	3,528	3,553	3,566	3,554	3,558
	(1) 職 員 給 与 費 c	1,805	1,803	1,739	1,727	1,743	1,764	1,785	1,803
	(2) 材 料 費	765	786	752	612	616	616	616	616
	(3) 経 費	775	785	783	748	751	753	756	758
	(4) 減 価 償 却 費	335	364	362	404	402	395	362	334
	(5) そ の 他	66	38	35	37	41	38	35	47
	2. 医 業 外 費 用	128	129	99	84	83	83	82	81
	(1) 支 払 利 息	15	11	10	9	7	6	5	3
	(2) そ の 他	113	119	89	75	76	77	77	78
	経 常 費 用 (B)	3,874	3,905	3,770	3,612	3,636	3,649	3,636	3,639
	経 常 損 益 (A) - (B) (C)	5	66	58	72	26	13	28	13
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	3	10	33	2	2	2	2	2
	2. 特 別 損 失 (E)	10	6	7	44	19	19	19	19
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	7	4	26	42	17	17	17	17
純 損 益 (C) + (F)	2	70	84	30	9	4	11	30	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	100.1	101.7	101.5	102.0	100.7	100.4	100.8	99.6	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	84.6	86.6	87.8	88.2	88.0	87.6	88.0	87.8	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	57.0	55.1	54.0	55.5	55.8	56.4	57.1	57.7	
病 床 利 用 率	55.7	64.0	81.7	81.7	81.7	81.7	81.7	81.7	

地域名	上五島地域
-----	-------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	112	98	98	70	70	70	70	70
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 他会計負担金	157	125	318	115	116	121	115	54
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	4	138	0	0	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入計 (a)	273	360	416	185	186	191	185	124
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	273	360	416	185	186	191	185	124	
支 出	1. 建設改良費	428	508	711	593	228	155	92	407
	2. 企業債償還金	296	197	174	181	181	186	172	83
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	5	7	8	8	7	7	7	7
支出計 (B)	729	712	894	782	416	348	271	497	
差引不足額(B) - (A) (C)	456	352	477	597	230	157	86	373	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	436	328	443	568	219	149	81	353
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	20	24	34	29	11	8	5	20
計 (D)	456	352	477	597	230	157	86	373	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	581,348	582,063	538,493	461,700	429,301	429,508	428,810	396,400
資本的収支	157,795	124,853	111,754	115,372	115,096	119,857	113,719	53,732
合計	739,143	706,916	650,247	577,072	544,397	549,365	542,529	450,132

(別紙)

病院名 上五島病院

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	2,403	2,558	2,567	2,565	2,562	2,562	2,563	2,562
	(1) 入 院 収 益	1,418	1,589	1,627	1,623	1,623	1,623	1,627	1,623
	(2) 外 来 収 益	815	802	787	790	787	787	784	787
	(3) そ の 他	170	167	153	152	152	152	152	152
	2. 医 業 外 収 益	395	428	364	389	390	390	391	391
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	276	313	304	302	303	303	303	308
	(2) 国 (県) 補 助 金	22	19	22	22	22	22	22	22
	(3) そ の 他	97	96	38	65	65	65	66	61
	経 常 収 益 (A)	2,798	2,986	2,931	2,954	2,952	2,952	2,954	2,953
	支 出	1. 医 業 費 用 b	2,592	2,701	2,766	2,824	2,854	2,876	2,869
(1) 職 員 給 与 費 c		1,220	1,248	1,333	1,352	1,374	1,392	1,410	1,429
(2) 材 料 費		517	545	533	533	533	533	533	533
(3) 経 費		556	608	603	604	608	610	613	614
(4) 減 価 償 却 費		244	274	268	300	301	306	281	263
(5) そ の 他		55	26	29	35	38	35	32	44
2. 医 業 外 費 用		104	96	39	49	48	48	47	46
(1) 支 払 利 息		12	8	7	6	4	3	2	1
(2) そ の 他		92	88	32	43	44	45	45	45
経 常 費 用 (B)		2,696	2,798	2,805	2,873	2,902	2,924	2,916	2,929
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		102	188	126	81	50	28	38	24
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	3	8	1	1	1	1	1	1
	2. 特 別 損 失 (E)	6	3	3	43	18	18	18	18
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	3	5	2	42	17	17	17	17
純 損 益 (C) + (F)		99	193	124	39	33	11	21	7
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		103.8	106.7	104.5	102.8	101.7	101.0	101.3	100.8
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		92.7	94.7	92.8	90.8	89.8	89.1	89.3	88.9
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$		50.8	48.8	51.9	52.7	53.6	54.3	55.0	55.8
病 床 利 用 率		74.1	80.6	81.7	81.7	81.7	81.7	81.7	81.7

病院名	上五島病院
-----	-------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	77	10	23	40	40	40	40	40
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	87	88	85	87	92	97	96	34
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金	2	0	0	0	0	0	0	0
	7. その他								
	収入計 (a)	166	98	108	127	132	137	136	74
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	166	98	108	127	132	137	136	74	
支 出	1. 建設改良費	380	201	345	562	197	124	61	376
	2. 企業債償還金	178	130	124	125	133	138	136	43
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他	5	7	8	8	7	7	7	7
支出計 (B)	563	338	478	695	337	269	204	426	
差引不足額(B) - (A) (C)	397	240	369	568	205	132	68	352	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	379	230	353	541	196	126	65	334
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	18	10	16	27	9	6	3	18
計 (D)	397	240	369	568	205	132	68	352	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	276,476	313,229	304,027	301,971	303,040	303,371	303,006	307,647
資本的収支	87,362	87,945	85,451	87,284	92,193	96,978	96,324	34,321
合計	363,838	401,174	389,478	389,255	395,233	400,349	399,330	341,968

(別紙)

病院名 有川医療センター

1. 収支計画 (収益的収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	339	325	354	390	407	407	407	407
	(1) 入 院 収 益	26	0	0	0	0	0	0	0
	(2) 外 来 収 益	266	279	288	324	341	341	341	341
	(3) そ の 他	47	46	66	66	66	66	66	66
	2. 医 業 外 収 益	138	93	62	61	61	60	59	24
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	133	92	61	60	60	59	58	23
	(2) 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	5	1	1	1	1	1	1	1
	経 常 収 益 (A)	477	418	416	451	468	467	466	431
	支 出	1. 医 業 費 用 b	531	394	397	411	415	413	412
(1) 職 員 給 与 費 c		283	184	205	218	220	223	225	223
(2) 材 料 費		65	65	62	70	74	74	74	74
(3) 経 費		118	80	76	74	74	74	74	75
(4) 減 価 償 却 費		58	57	53	48	46	41	38	36
(5) そ の 他		7	8	1	1	1	1	1	1
2. 医 業 外 費 用		10	14	6	6	6	6	6	6
(1) 支 払 利 息		1	1	1	1	1	1	1	1
(2) そ の 他		9	13	5	5	5	5	5	5
経 常 費 用 (B)		541	408	403	417	421	419	418	415
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	64	10	13	34	47	48	48	16	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	1	31	0	0	0	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	3	2	2	0	0	0	0	0
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	3	1	29	0	0	0	0	0
純 損 益 (C) + (F)	67	9	42	34	47	48	48	16	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	88.2	102.5	103.2	108.2	111.2	111.5	111.5	103.9	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	63.8	82.5	89.2	94.9	98.1	98.5	98.8	99.5	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	83.5	56.6	57.9	55.9	54.1	54.8	55.3	54.8	
病 床 利 用 率	10.8								

病院名	有川医療センター
-----	----------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	35	0	12	15	15	15	15	15
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	31	14	11	10	11	8	6	7
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金		90						
	7. その他								
	収入計 (a)	66	104	23	25	26	23	21	22
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	66	104	23	25	26	23	21	22	
支 出	1. 建設改良費	44	167	13	16	16	16	16	16
	2. 企業債償還金	54	28	21	20	22	16	11	14
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他								
支出計 (B)	98	195	34	36	38	32	27	30	
差引不足額(B) - (A) (C)	32	91	11	11	12	9	6	8	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	30	83	10	10	11	8	5	7
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	2	8	1	1	1	1	1	1
計 (D)	32	91	11	11	12	9	6	8	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	133,230	91,623	60,555	60,323	60,127	58,622	57,749	22,862
資本的収支	31,175	13,900	10,700	10,000	9,800	6,500	4,500	6,000
合計	164,405	105,523	71,255	70,323	69,927	65,122	62,249	28,862

(別紙)

病院名	奈良尾医療センター
-----	-----------

1. 収支計画 (収益的収支)

税抜き

(単位: 百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	427	387	302	157	156	156	156	156
	(1) 入 院 収 益	114	81	0	0	0	0	0	0
	(2) 外 来 収 益	276	269	267	125	125	125	124	125
	(3) そ の 他	37	37	35	32	31	31	32	31
	2. 医 業 外 収 益	177	180	179	122	86	87	88	86
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	172	177	174	99	66	68	68	66
	(2) 国 (県) 補 助 金	3	1	1	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	2	2	4	23	20	19	20	20
	経 常 収 益 (A)	604	567	481	279	242	243	244	242
支 出	1. 医 業 費 用 b	623	680	508	293	284	277	273	266
	(1) 職 員 給 与 費 c	302	371	201	157	149	149	150	151
	(2) 材 料 費	183	177	157	9	9	9	9	9
	(3) 経 費	101	97	104	70	69	69	69	69
	(4) 減 価 償 却 費	33	33	41	56	55	48	43	35
	(5) そ の 他	4	3	5	1	2	2	2	2
	2. 医 業 外 費 用	14	19	54	29	29	29	29	29
	(1) 支 払 利 息	2	1	2	2	2	2	2	1
	(2) そ の 他	12	18	52	27	27	27	27	28
	経 常 費 用 (B)	637	699	562	322	313	306	302	295
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	33	132	81	43	71	63	58	53	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	0	1	1	1	1	1	1	1
	2. 特 別 損 失 (E)	1	0	2	1	1	1	1	1
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	1	0	1	0	0	0	0	0
純 損 益 (C) + (F)	34	132	82	43	71	63	58	53	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	94.8	81.1	85.6	86.6	77.3	79.4	80.8	82.0	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	68.5	56.9	59.4	53.6	54.9	56.3	57.1	58.6	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	70.7	95.7	66.6	100.0	95.5	95.5	96.2	96.8	
病 床 利 用 率	20.4	12.6							

病院名	奈良尾医療センター
-----	-----------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債		88	63	15	15	15	15	15
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	39	23	222	18	13	16	13	13
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金								
	6. 国(県)補助金	2	48						
	7. その他								
	収入計 (a)	41	158	285	33	28	31	28	28
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	41	158	285	33	28	31	28	28	
支 出	1. 建設改良費	4	140	353	15	15	15	15	15
	2. 企業債償還金	64	39	29	36	26	32	25	26
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他								
支出計 (B)	68	179	382	51	41	47	40	41	
差引不足額(B) - (A) (C)	27	21	97	18	13	16	12	13	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	27	15	80	17	12	15	11	12
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他		7	17	1	1	1	1	1
計 (D)	27	21	97	18	13	16	12	13	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	171,642	177,211	173,911	99,406	66,134	67,515	68,055	65,891
資本的収支	39,258	23,008	15,603	18,088	13,103	16,379	12,895	13,411
合計	210,900	200,219	189,514	117,494	79,237	83,894	80,950	79,302

地域名	対馬地域
-----	------

1. 収支計画（収益の収支）

税抜き

（単位：百万円、％）

区分		年度								
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
収 入	1. 医 業 収 益 a	5,274	5,528	5,493	5,493	5,465	5,444	5,557	5,606	
	(1) 入 院 収 益	3,267	3,511	3,538	3,465	3,453	3,442	3,432	3,475	
	(2) 外 来 収 益	1,648	1,678	1,652	1,717	1,702	1,694	1,755	1,763	
	(3) そ の 他	359	338	303	311	310	308	370	368	
	2. 医 業 外 収 益	1,079	1,206	1,168	1,125	1,123	1,122	1,099	1,096	
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	924	1,024	1,018	974	971	970	951	947	
	(2) 国 (県) 補 助 金	73	69	72	73	73	73	70	65	
	(3) そ の 他	82	113	78	78	79	79	78	84	
	経 常 収 益 (A)	6,353	6,734	6,661	6,618	6,588	6,566	6,656	6,702	
	支 出	1. 医 業 費 用 b	6,032	6,268	6,440	6,317	6,287	6,308	6,632	6,658
(1) 職 員 給 与 費 c		2,992	3,174	3,312	3,182	3,173	3,208	3,622	3,635	
(2) 材 料 費		1,090	1,117	1,119	1,136	1,130	1,127	1,166	1,180	
(3) 経 費		1,562	1,570	1,576	1,583	1,582	1,580	1,220	1,228	
(4) 減 価 償 却 費		342	362	359	369	355	344	582	574	
(5) そ の 他		46	45	74	47	47	49	42	41	
2. 医 業 外 費 用		237	180	169	163	159	155	208	207	
(1) 支 払 利 息		89	40	37	32	29	25	50	48	
(2) そ の 他		148	140	132	131	130	130	158	159	
経 常 費 用 (B)		6,269	6,449	6,609	6,480	6,446	6,463	6,840	6,865	
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	84	285	52	138	142	103	184	163		
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	13	6	8	9	9	9	8	8	
	2. 特 別 損 失 (E)	15	16	20	34	34	34	34	34	
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	2	10	12	25	25	25	26	26	
純 損 益 (C) + (F)	82	275	40	113	117	78	210	189		
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	101.3	104.4	100.8	102.1	102.2	101.6	97.3	97.6		
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	87.4	88.2	85.3	87.0	86.9	86.3	83.8	84.2		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	56.7	57.4	60.3	57.9	58.1	58.9	65.2	64.8		
病 床 利 用 率	78.5	80.7	80.4	84.4	84.1	83.8	86.4	86.2		

地域名	対馬地域
-----	------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	1,104	62	154	793	1,113	371	15	55
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 他会計負担金	192	220	325	1,326	1,948	707	64	65
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	9	20	2	2	2,002	2	0	0
	6. 国(県)補助金	2	0	0	25	0	0	0	0
	7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入計 (a)	1,307	302	481	2,146	5,063	1,080	79	120
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	1,307	302	481	2,146	5,063	1,080	79	120	
支 出	1. 建設改良費	336	149	451	2,134	4,898	914	38	103
	2. 企業債償還金	1,341	345	345	202	351	1,355	199	223
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	3	8	20	13	13	13	23	23
支出計 (B)	1,680	502	816	2,349	5,262	2,282	260	349	
差引不足額(B) - (A) (C)	373	201	335	203	199	1,202	181	229	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	356	193	282	185	99	1,091	179	224
	2. 利益剰余金処分額	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	17	7	53	18	100	111	2	5
計 (D)	373	201	335	203	199	1,202	181	229	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	923,659	1,024,975	1,018,171	974,984	971,862	969,462	951,621	947,689
資本的収支	191,375	219,923	273,774	225,517	220,795	212,020	64,732	65,322
合計	1,115,034	1,244,898	1,291,945	1,200,501	1,192,657	1,181,482	1,016,353	1,013,011

(別紙)

病院名 対馬いづはら病院

1. 収支計画 (収益的収支)

税抜き

(単位: 百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
区分									
収 入	1. 医 業 収 益 a	3,002	3,223	3,214	3,231	3,227	3,227	4,808	4,877
	(1) 入 院 収 益	1,864	2,050	2,075	2,050	2,050	2,050	3,033	3,088
	(2) 外 来 収 益	925	964	941	972	968	968	1,463	1,478
	(3) そ の 他	213	209	198	209	209	209	312	311
	2. 医 業 外 収 益	470	511	466	464	463	462	808	805
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	404	416	408	407	405	404	722	718
	(2) 国 (県) 補 助 金	20	19	15	17	17	17	29	24
	(3) そ の 他	46	76	43	40	41	41	57	63
	経 常 収 益 (A)	3,472	3,734	3,680	3,695	3,690	3,689	5,616	5,682
	支 出	1. 医 業 費 用 b	3,202	3,411	3,520	3,503	3,476	3,488	5,552
(1) 職 員 給 与 費 c		1,544	1,680	1,754	1,698	1,687	1,705	3,011	3,026
(2) 材 料 費		707	746	772	800	798	798	1,048	1,064
(3) 経 費		758	782	780	789	788	788	942	950
(4) 減 価 償 却 費		169	183	189	196	182	176	521	518
(5) そ の 他		24	19	25	20	21	21	30	30
2. 医 業 外 費 用		149	97	100	91	89	87	180	179
(1) 支 払 利 息		66	19	17	13	11	9	42	41
(2) そ の 他		83	78	83	78	78	78	138	138
経 常 費 用 (B)		3,351	3,507	3,620	3,594	3,565	3,575	5,732	5,767
経 常 損 益 (A) - (B) (C)	121	226	60	101	125	114	116	85	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	6	6	5	6	6	6	7	7
	2. 特 別 損 失 (E)	4	7	18	7	7	7	8	8
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	2	1	13	1	1	1	1	1
純 損 益 (C) + (F)	123	225	47	100	124	113	117	86	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	103.6	106.4	101.7	102.8	103.5	103.2	98.0	98.5	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	93.8	94.5	91.3	92.2	92.8	92.5	86.6	87.3	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	51.4	52.1	54.6	52.6	52.3	52.8	62.6	62.0	
病 床 利 用 率	85.2	91.2	90.0	91.2	91.2	91.2	89.3	89.5	

病院名	対馬いづはら病院
-----	----------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企業債	1,066	30	43	763	1,083	341	0	40
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	108	137	190	1,244	1,865	630	46	46
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金					2,000			
	6. 国(県)補助金	2	0	0	0	0	0	0	0
	7. その他								
	収入計 (a)	1,176	167	233	2,007	4,948	971	46	86
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - ((b) + (c)) (A)	1,176	167	233	2,007	4,948	971	46	86	
支 出	1. 建設改良費	165	78	268	2,011	4,860	876	23	88
	2. 企業債償還金	1,207	213	210	67	216	891	165	188
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他	3	4	11	11	11	11	21	21
支出計 (B)	1,375	295	489	2,089	5,087	1,778	209	297	
差引不足額(B) - (A) (C)	199	128	256	82	139	807	163	211	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	191	124	212	65	40	697	161	206
	2. 利益剰余金処分額								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他	8	4	44	17	99	110	2	5
計 (D)	199	128	256	82	139	807	163	211	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収益的収支	404,051	416,443	407,621	407,277	405,251	403,799	722,199	718,456
資本的収支	107,936	136,596	137,147	140,275	135,880	133,165	46,300	46,300
合計	511,987	553,039	544,768	547,552	541,131	536,964	768,499	764,756

(別紙)

病院名	中対馬病院
-----	-------

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	1,454	1,468	1,482	1,448	1,448	1,448		
	(1) 入 院 収 益	984	1,005	1,030	983	983	983		
	(2) 外 来 収 益	415	413	411	425	425	425		
	(3) そ の 他	55	50	41	41	40	40	0	0
	2. 医 業 外 収 益	292	369	372	368	368	368		
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	261	338	343	336	336	336		
	(2) 国 (県) 補 助 金	16	15	15	15	15	15		
	(3) そ の 他	15	16	14	17	17	17	0	0
	経 常 収 益 (A)	1,746	1,837	1,854	1,816	1,816	1,816	0	0
	支 出	1. 医 業 費 用 b	1,736	1,746	1,767	1,720	1,714	1,724	
(1) 職 員 給 与 費 c		842	874	914	879	875	886		
(2) 材 料 費		249	231	216	207	207	207		
(3) 経 費		530	519	518	516	516	514		
(4) 減 価 償 却 費		99	104	101	101	101	101		
(5) そ の 他		16	18	18	17	15	16	0	0
2. 医 業 外 費 用		45	41	40	40	40	39		
(1) 支 払 利 息		9	9	9	8	8	7		
(2) そ の 他		36	32	31	32	32	32	0	0
経 常 費 用 (B)		1,781	1,787	1,807	1,760	1,754	1,763	0	0
経 常 損 益 (A) - (B) (C)		35	50	47	56	62	53	0	0
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	5	0	2	2	2	2		
	2. 特 別 損 失 (E)	9	8	1	1	1	1		
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	4	8	1	1	1	1	0	0
純 損 益 (C) + (F)		39	42	48	57	63	54	0	0
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		98.0	102.8	102.6	103.2	103.5	103.0		
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$		83.8	84.1	83.9	84.2	84.5	84.0		
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$		57.9	59.6	61.7	60.7	60.4	61.2		
病 床 利 用 率		82.9	78.7	80.5	77.0	77.0	77.0		

病院名	中対馬病院
-----	-------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企 業 債	30	20	10	15	15	15		
	2. 他 会 計 出 資 金								
	3. 他 会 計 負 担 金	24	25	24	21	21	21		
	4. 他 会 計 借 入 金								
	5. 他 会 計 補 助 金	7	20	2	2	2	2		
	6. 国 (県) 補 助 金								
	7. そ の 他								
	収 入 計 (a)	61	65	36	38	38	38	0	0
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	61	65	36	38	38	38	0	0	
支 出	1. 建 設 改 良 費	115	51	23	23	23	23		
	2. 企 業 債 償 還 金	42	42	43	37	37	375		
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金								
	4. そ の 他		2	7					
支 出 計 (B)	157	95	73	60	60	398	0	0	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	96	30	37	22	22	360	0	0	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	90	27	36	21	21	359		
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額								
	3. 繰 越 工 事 資 金								
	4. そ の 他	6	2	1	1	1	1		
計 (D)	96	30	37	22	22	360	0	0	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 益 的 収 支	260,869	338,061	343,132	336,450	336,195	335,891		
資 本 的 収 支	23,950	25,426	25,684	23,747	23,159	23,303		
合 計	284,819	363,487	368,816	360,197	359,354	359,194	0	0

(別紙)

病院名 上対馬病院

1. 収支計画 (収益の収支)

税抜き

(単位:百万円、%)

区分		年度							
		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	818	836	797	814	790	769	749	729
	(1) 入 院 収 益	419	457	433	432	420	409	399	387
	(2) 外 来 収 益	308	301	300	320	309	301	292	285
	(3) そ の 他	91	79	64	62	61	59	58	57
	2. 医 業 外 収 益	317	327	330	293	292	292	291	291
	(1) 他 会 計 負 担 金 ・ 補 助 金	259	270	267	231	230	230	229	229
	(2) 国 (県) 補 助 金	37	35	42	41	41	41	41	41
	(3) そ の 他	21	22	21	21	21	21	21	21
	経 常 収 益 (A)	1,135	1,163	1,127	1,107	1,082	1,061	1,040	1,020
支 出	1. 医 業 費 用 b	1,094	1,111	1,153	1,094	1,097	1,096	1,080	1,070
	(1) 職 員 給 与 費 c	606	620	644	605	611	617	611	609
	(2) 材 料 費	134	140	131	129	125	122	118	116
	(3) 経 費	274	269	278	278	278	278	278	278
	(4) 減 価 償 却 費	74	75	69	72	72	67	61	56
	(5) そ の 他	6	8	31	10	11	12	12	11
	2. 医 業 外 費 用	43	43	29	32	30	29	28	28
	(1) 支 払 利 息	14	12	11	11	10	9	8	7
	(2) そ の 他	29	30	18	21	20	20	20	21
	経 常 費 用 (B)	1,137	1,154	1,182	1,126	1,127	1,125	1,108	1,098
	経 常 損 益 (A) - (B) (C)	2	9	55	19	45	64	68	78
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)	2	0	1	1	1	1	1	1
	2. 特 別 損 失 (E)	2	1	1	26	26	26	26	26
	特 別 損 益 (D) - (E) (F)	0	1	0	25	25	25	25	25
純 損 益 (C) + (F)	2	8	55	44	70	89	93	103	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	99.8	100.8	95.3	98.3	96.0	94.3	93.9	92.9	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	74.8	75.3	69.1	74.4	72.0	70.2	69.4	68.1	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(C)}{(a)} \times 100$	74.1	74.1	80.8	74.3	77.3	80.2	81.6	83.5	
病 床 利 用 率	55.2	59.1	57.6	79.0	76.8	74.8	72.8	70.8	

病院名	上対馬病院
-----	-------

2. 収支計画(資本的収支)

税込

(単位:百万円、%)

年度		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 入	1. 企 業 債	8	12	101	15	15	15	15	15
	2. 他 会 計 出 資 金								
	3. 他 会 計 負 担 金	60	58	111	61	62	56	18	19
	4. 他 会 計 借 入 金								
	5. 他 会 計 補 助 金	2	0	0	0	0	0	0	0
	6. 国 (県) 補 助 金				25				
	7. そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	収 入 計 (a)	70	70	212	101	77	71	33	34
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)								
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a) - {(b) + (c)} (A)	70	70	212	101	77	71	33	34	
支 出	1. 建 設 改 良 費	56	21	160	100	15	15	15	15
	2. 企 業 債 償 還 金	92	91	92	98	98	89	34	35
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金								
	4. そ の 他		2	2	2	2	2	2	2
支 出 計 (B)	148	113	254	200	115	106	51	52	
差 引 不 足 額 (B) - (A) (C)	78	43	42	99	38	35	18	18	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	75	42	34	99	38	35	18	18
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額								
	3. 繰 越 工 事 資 金								
	4. そ の 他	3	1	8					
計 (D)	78	43	42	99	38	35	18	18	
補てん財源不足額 (C) - (D) (E)	0	0	0	0	0	0	0	0	

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
収 益 的 収 支	258,739	270,471	267,418	231,257	230,416	229,772	229,422	229,233
資 本 的 収 支	59,489	57,901	110,943	61,495	61,756	55,552	18,432	19,022
合 計	318,228	328,372	378,361	292,752	292,172	285,324	247,854	248,255

施設名		精神医療センター	島原病院
所在地		大村市西部町1575-2	島原市下川尻町7895
電話番号		0957(53)3103	0957(63)1145
FAX番号		0957(52)2401	0957(63)4864
離島医療圏組合加入		-	-
企業団加入		平成21年4月1日	平成21年4月1日
建設	建築	昭和60年7月 改築 平成20年4月	平成14年1月 増築 平成23年4月
	増改築		
診療科目		精神科 内科 歯科	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 血液内科(H24.1~) 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科
		合計	3科 16科
病床数 (床)	一般		250
	療養(医療型)		
	精神	139	
	結核 感染症		4
	合計	139	254
看護配置		救急病棟 10:1 医療観察病棟 1:1.3+4 思春期病棟 10:1 その他 15:1	一般 7:1(H21.4~)
救急告示			S58.7.1
併設施設等			
人工透析(床)		0	0
院外処方 給食委託		(H23.4~)	(H22.4~)
備考		長崎県精神科救急医療システム基幹病院 精神科救急医療センター 医療観察法指定入院・通院医療機関 精神科救急情報センター	災害拠点病院 二次救急輪番制病院 基幹型臨床研修病院 地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院 病院機能評価認定 高次脳卒中センター MRI 電子カルテ(H22.6~)

施設名		五島中央病院	富江病院	奈留病院
所在地		五島市吉久木町205	五島市富江町 狩立499	五島市奈留町 浦1644
電話番号		0959(72)3181	0959(86)2131	0959(64)2014
FAX番号		0959(72)2881	0959(86)0400	0959(64)3447
離島医療圏組合加入		昭和43年4月1日	昭和43年4月1日	昭和43年4月1日
企業団加入		平成21年4月1日	平成21年4月1日	平成21年4月1日
建設	建築	平成14年2月	平成4年1月	昭和52年12月
	増改築			増改築 昭和57年3月 増改築 平成4年3月
診療科目		内科 精神科 神経内科 循環器内科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科	内科 小児科 外科 整形外科 眼科 リハビリテーション科	内科 精神科 小児科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 リハビリテーション科
		合計	15科	6科
病床数 (床)	一般	230	55	52
	療養(医療型)			
	精神	60		
	結核	10		
	感染症	4		
	合計	304	55	52
看護配置		一般・結核 10:1 精神 15:1	一般 15:1 6:1補助	一般 15:1 10:1補助
救急告示		S54.9.28	S55.3.7	S54.2.16
併設施設等				老人介護支援センター (運営受託)
人工透析(床)		15	4	3
院外処方				×
給食委託				×
備考		災害拠点病院 二次救急輪番制病院 へき地医療拠点病院 基幹型臨床研修病院 病院機能評価認定 MRI		へき地医療拠点病院

施設名		上 五 島 病 院	有 川 医 療 セ ン タ ー	奈 良 尾 医 療 セ ン タ ー
所在地		南松浦郡新上五島町 青方郷1549-11	南松浦郡新上五島町 有川郷2255	南松浦郡新上五島町 奈良尾郷712-3
電話番号		0959(52)3000	0959(42)0320	0959(44)1010
FAX番号		0959(52)2981	0959(42)0754	0959(44)1717
離島医療圏組合加入		昭和43年4月1日	昭和55年6月1日	昭和43年4月1日
企業団加入		平成21年4月1日	平成21年4月1日	平成21年4月1日
建設	建築	昭和61年6月	昭和55年3月	昭和55年9月
	増改築	増築 平成3年2月 増築 平成8年2月 増築 平成12年7月 増改築 平成16年9月	増改築 平成5年2月 増改築 平成17年11月	増築 平成10年3月
診療科目		内科 精神科 神経内科 小児科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 (H22.4 ~)	内科 小児科 外科 整形外科 リハビリテーション科 (H23.4 ~)	内科 小児科 外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科
		合計	14科	5科
病床数 (床)	一般	132	0	0
	療養(医療型)	50		
	精神			
	結核			
	感染症	4		
合計	186	0	0	
看護配置		一般 10:1(H22.1 ~)		
救急告示		S58.4.1		
併設施設等		訪問看護ST		訪問看護ST (H23.9 ~)
人工透析(床)		10	17	3
院外処方				x
給食委託		x		
備考		災害拠点病院 へき地医療拠点病院 基幹型臨床研修病院 病院機能評価認定 MRI 電子カルテ	上五島病院附属診療所 (H21.11 ~) 電子カルテ (H21.11 ~)	上五島病院附属診療所 (H23.4 ~) 電子カルテ (H23.4 ~)

施設名		対馬いづはら病院	中対馬病院	上対馬病院	計
所在地		対馬市巖原町東里 303-1	対馬市美津島町 雞知甲1304-1	対馬市上対馬町 比田勝630	
電話番号		0920(52)1910	0920(54)2024	0920(86)4321	
FAX番号		0920(52)1901	0920(54)4171	0920(86)4324	
離島医療圏組合加入		昭和43年4月1日	平成12年2月1日	昭和43年4月1日	
企業団加入		平成21年4月1日	平成21年4月1日	平成21年4月1日	
建設	建築	昭和63年3月	昭和56年4月	昭和60年3月	
	増改築	増築 平成5年3月 増築 平成8年9月 増築 平成11年3月 増改築 平成15年3月	増築 平成12年2月 増築 平成16年3月	増築 平成8年3月 増築 平成17年3月	
診療科目		内科 精神科 神経内科 循環器内科 リウマチ科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科	内科 神経内科 循環器内科 リウマチ科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科	内科 精神科 神経内科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻いんこう科 リハビリテーション科 放射線科	
		合計	18科	14科	14科
病床数 (床)	一般	154	90	60	1,023
	療養(医療型)		37		87
	精神	45			244
	結核		8		18
	感染症		4		16
	合計	199	139	60	1,388
看護配置		一般 10:1 精神 15:1 15:1補助	一般・結核 10:1	一般 10:1	
救急告示		S55.2.15	H12.3.10	S55.2.15	
併設施設等		居宅介護支援事業所		訪問看護ST 通所リハビリテーション	
人工透析(床)					
院外処方					
給食委託		x		x	
備考		災害拠点病院 二次救急輪番制病院 へき地医療拠点病院 MRI	二次救急輪番制病院 へき地医療拠点病院 病院機能評価認定	二次救急輪番制病院 へき地医療拠点病院	

【資料 2】 離島病院の再編の状況

【上五島地域の再編】

【基本方針】

上五島病院に入院機能を集約し、有川病院と奈良尾病院については、上五島病院附属の無床診療所として、外来機能の強化を図る。

【再編の状況】

有川病院の無床診療所化（現有施設） H21.11

- ・ 外来機能強化のため、人工透析室、リハビリテーション室等を整備（H22）

奈良尾病院の無床診療所化（現有施設） H23.4

- ・ 通院利便地へ新診療所を建設（H24.4 新診療所開設予定）

【再編の効果】

有川・奈良尾の診療所化に伴い看護職員を上五島病院に集約できたことにより、看護師不足が一定改善

- ・ 療養病床の制限解除（H21.11）
- ・ 10対1看護体制の取得（H22.1）

有川医療センターの経常収支の黒字化（H21： 64百万円 H22： +10百万円）

<再編前>

	名称	病床数
基幹病院	上五島病院	186
地域病院	有川病院	50
	奈良尾病院	60
基幹病院1、地域病院2		296



<再編後>

	名称	病床数
基幹病院	上五島病院	186
附属診療所	・有川医療センター	-
	・奈良尾医療センター	-
基幹病院1、附属診療所2		186

【対馬地域の再編】

【基本方針】

限られた医療資源の中で、対馬地域の医療の確保を図るためには、3病院の再編等による医療機能の集約化や機能分担を図り、そこで働く医師等医療従事者にとっても魅力ある職場環境づくりを目指す。

対馬いづはら病院と中対馬病院を統合し、新病院を建設（移転新築）

- ・ 総事業費 76億39百万円（概算） 事務費を除く。
- ・ 地域医療再生臨時特例交付金（再生基金）を活用 20億円

上対馬病院は、新病院のサテライト病院として再整備

- ・ 療養病床（H20.12～休床中）の廃止 平成24年1月
- ・ 人工透析設備の増設（8 14台） 平成24年度（再生基金25百万円活用）

<再編前>

名称		病床数
基幹病院	対馬いづはら病院	199
地域病院	中対馬病院	139
	上対馬病院	84
基幹病院1、 地域病院2		422



<再編後>

名称		病床数
基幹病院	対馬地域新病院 (仮称)	275
地域病院	上対馬病院	60
基幹病院1、 地域病院1		335

【下五島地域の再編】

【現在までの検討状況】

五島市医療提供体制のあり方検討委員会 最終報告（H23.12）

<中間報告時点における検討の方向>

- ・ 奈留病院...五島中央病院の附属診療所（有床）とすることもやむを得ない。
- ・ 富江病院...当面は現状維持が望ましいが、医師確保が難しい現状であるので、富江病院のあり方については、長崎県との協議が必要

今後のスケジュール（予定）

- ・ 奈留住民への説明会 H24.4～
- ・ 市としての方針決定 未定

<再編前>

名称		病床数
基幹病院	五島中央病院	304
地域病院	富江病院	55
	奈留病院	52
基幹病院1、 地域病院2		411



未定

五島市、県の方針決定
を受けて今後決定